








アートスパークホールディングス株式会社

2015年12月期 第4四半期

決算説明補足資料

目次

	1. 業績ハイライト	
	1-1. 連結損益計算書	2
	1-2. 連結貸借対照表	3
	1-3. 事業セグメント別損益の状況	5
	2. 事業セグメント別の概況	
	2-1. コンテンツソリューション事業	6
	2-2. クリエイターサポート事業	7
	2-3. UI/UX事業	9
	2-4. アプリケーション事業	10
	3. 2016年12月期予想	11
	4. 2016年12月期の主要施策	12
	ご質問、お問い合わせ、免責事項等	17

1-1.連結損益計算書

単位：千円

	2014年12月期	2015年12月期	前年比
売上高	3,826,206	4,156,911	8.6%
営業利益	99,713	88,488	△11.3%
経常利益	93,621	62,226	△33.5%
純利益	59,958	34,791	△42.0%

■業績の概況

- ・売上高：前年同期330,704千円増加
- ・営業利益：前年同期11,225千円減少
- ・経常利益：営業外費用で支払利息、持分法投資損失等の合計30,008千円により62,226千円の経常利益
- ・純利益：特別利益として子会社株式売却益36,109千円、特別損失として投資有価証券売却損10,546千円、ソフトウェア減損15,346千円、(株)エイチアイ事務所移転費用18,695千円計上等により34,791千円の純損失

■トピック

- ・中期経営計画の見直し
- ・機動的に開発プロジェクト推進を可能にするグループ各社をまたぐ開発マネジメントの運用を開始
- ・孫会社U'eyes Design株式の売却、グループ各社の拠点を1か所に集約、子会社保有有価証券等の一元管理の実施等、経営資源の集中と配分を重視し、経営効率向上に努める

1-2. 連結貸借対照表

単位：千円

	前連結会計年度末 (2014年12月末日)		当連結会計年度末 (2015年12月末日)		
	金額	構成比	金額	構成比	前期末増減額
流動資産	2,214,755	55.8%	2,085,545	57.9%	△129,209
固定資産	1,749,740	44.1%	1,514,332	42.0%	△235,408
繰延資産	5,478	0.1%	3,043	0.1%	△2,435
資産合計	3,969,974	100.0%	3,602,921	100.0%	△367,052
流動負債	1,241,218	31.3%	975,882	27.1%	△265,335
固定負債	365,953	9.2%	187,233	5.2%	△178,720
負債合計	1,607,172	40.5%	1,163,115	32.3%	△444,056
純資産合計	2,362,802	59.5%	2,439,806	67.7%	77,003
負債・純資産合計	3,969,974	100.0%	3,602,921	100.0%	△367,052

■ 主な増減の内容

- ・ 資産の部：現預金の増加+236,893千円、ソフトウェアの増加+35,359千円、売掛金の減少-389,813千円、のれんの減少-134,174千円、敷金・保証金-88,858千円
- ・ 負債の部：買掛金の減少-62,092千円、短期借入金-56,220千円、長期借入金の減少-189,192千円
- ・ 純資産の部：ストックオプション権利行使により資本金・資本剰余金の増加+41,928千円、当期純利益の計上より利益剰余金+34,791千円

1-2-1.財務面の効率向上

単位：千円

	前連結会計年度末 (2014年12月末日)	当連結会計年度末 (2015年12月末日)	
	金額	金額	前期末増減額
現金及び預金	1,086,746	1,323,640	236,893
投資有価証券(※)	111,991	103,449	△8,542
敷金及び保証金	201,394	112,536	△88,858
長期・短期借入金	834,215	560,152	△274,063

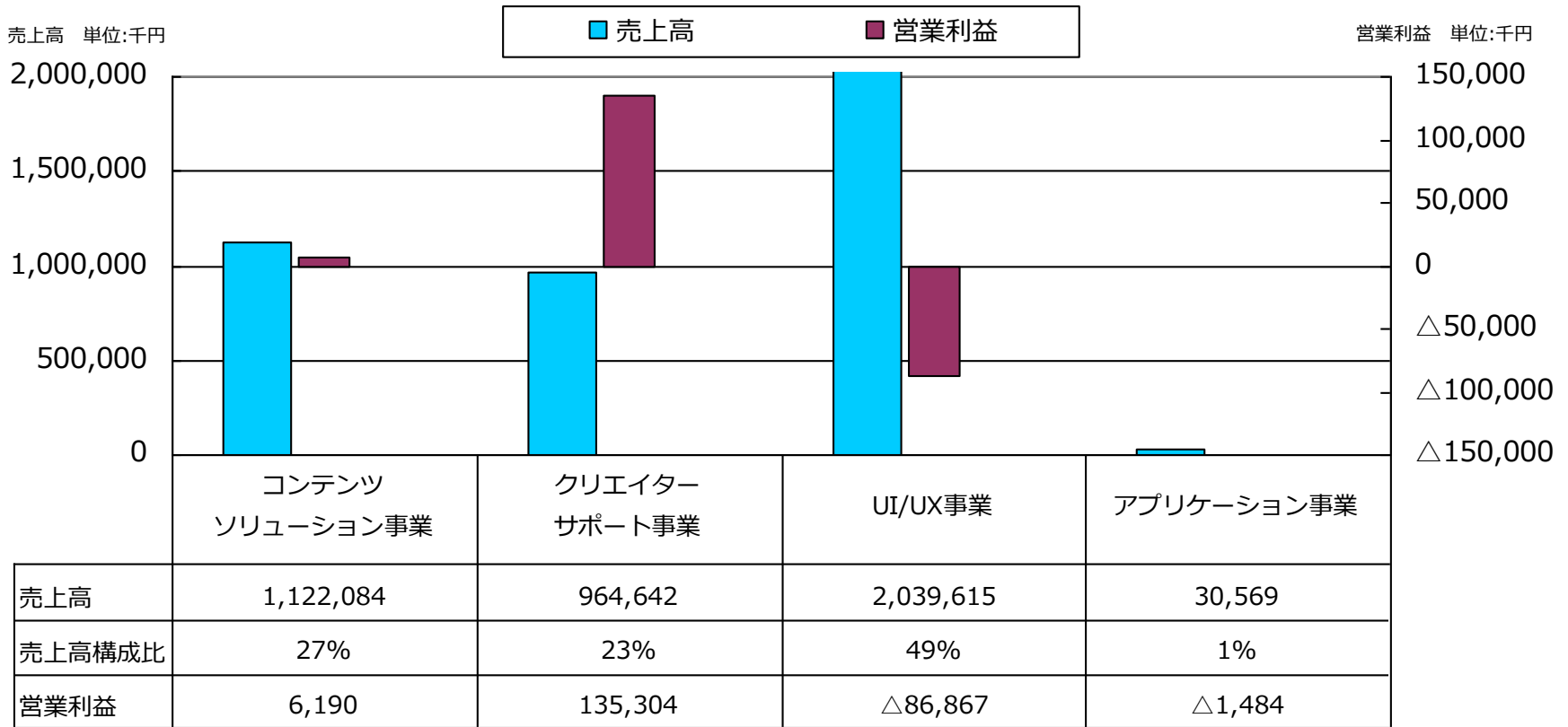
■トピック

- ・株式会社U'eyes Design株式の売却
- ・株式会社エイチアイ(子会社)事務所の当社事務所への移転統合
- ・借入金の減少、現預金の増加

※ 当連結会計年度末の国内株式の明細は、以下の通りです。

銘柄	株式数 (株)	上場区分	銘柄	株式数 (株)	上場区分
(株)インタラクティブブレインズ	2,148	未上場	(株)ZMP	480,000	未上場
(株)エムアップ	5,000	東証	デジタルカタパルト(株)	800	未上場
(株)エムティーアイ	800	東証	(株)モバイルブック・ジェーピー	63	未上場
(株)クラウドズ	2,796	未上場	(株)リブリカ	120	未上場

1-3.事業セグメント別損益の状況



■売上高

- ・コンテンツソリューション事業が4.5%、クリエイターサポート事業が28.5%、UI/UX事業が8.8%それぞれ増加、アプリケーション事業は縮小のため75.9%減少

■営業損益

- ・クリエイターサポート事業の増収増益、UI/UX事業の増収と損失の拡大により、88,488千円の営業利益

2-1.コンテンツソリューション事業

単位：千円

	2014年12月期	2015年12月期	前年比
売上高	1,073,950	1,122,084	4.5%
営業損益	22,262	6,190	△72.2%

■業績の概況

- ・フィーチャーフォン売上は減収、スマートフォン売上は増収。

■トピック

- ・セルシスの電子書籍ビューア『BS Reader』が「Windows10」に対応。
- ・『BS Reader』が、仮想移動体通信事業者（MVNO）から提供される端末及びSIMフリー端末に対応。
- ・『BS Reader for Browser』がiPhone/iPad向け最新OSのiOS9に対応
- ・アムタスの「めっちゃコミック」でライトノベルの配信が開始
- ・集英社のコミックが「コマビュー形式」での配信が開始
- ・『BS Reader』を利用したサービスサイト数は930超

2-2. クリエイターサポート事業

単位：千円

	2014年12月期	2015年12月期	前年比
売上高	750,840	964,642	28.5%
営業損益	10,377	135,304	1,203.9%

■業績の概況

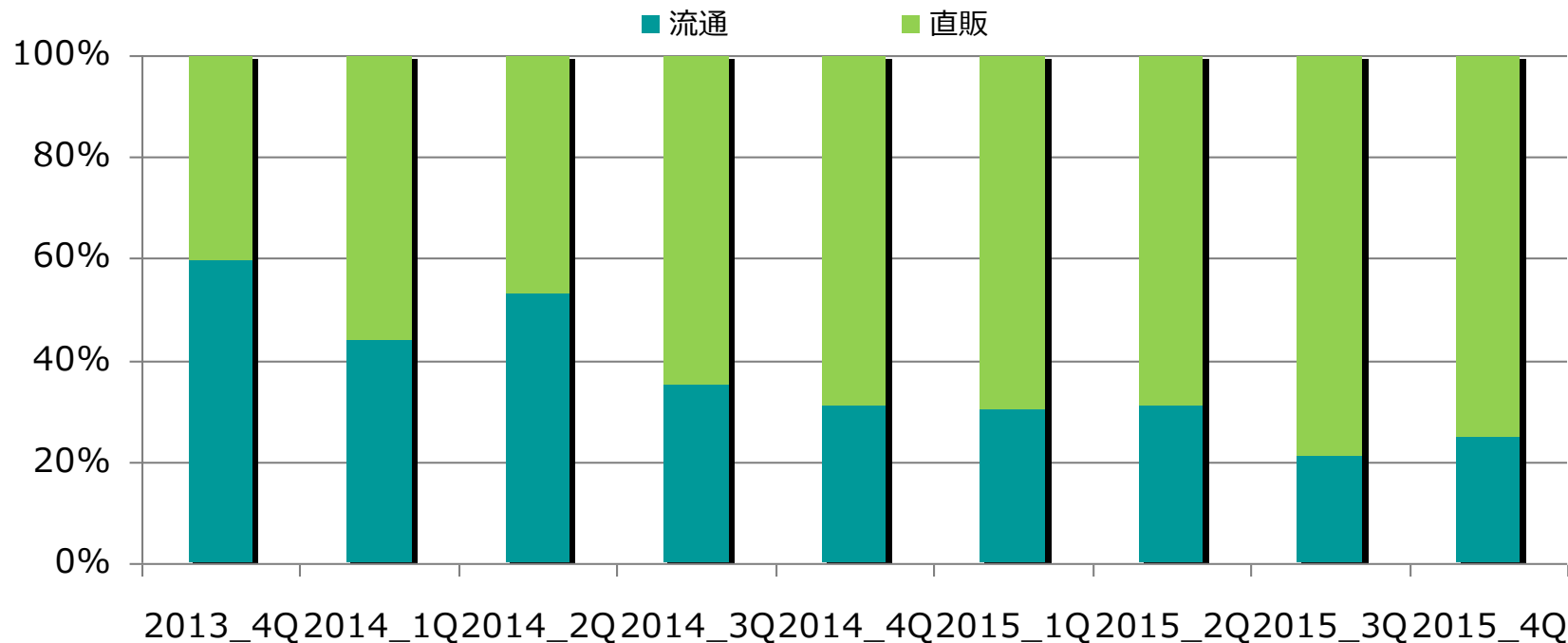
- ・クリエイターの創作活動をトータルに支援するサイト「CLIP」による直販売上増加が貢献。

■トピック

- ・アニメ制作支援ソフトウェア「RETAS STUDIO」を開発、販売してきたノウハウを活かし、プロのアニメ制作現場からイラストやマンガ制作を行う個人のクリエイター等の幅広い層に活用して頂くため『CLIP STUDIO PAINT EX』に2Dアニメ制作が可能になる機能を追加
- ・VAIOから販売のモンスタータブレットPC「VAIO Z Canvas」にプリインストール
- ・NHN comicoが提供するスマートコミック&ノベルサービス「comico」用機能を実装したコラボレーションパッケージ「CLIP STUDIO PAINT comico」の販売を開始。
- ・セルシスが「BCN AWARD」グラフィクスソフトウェア部門において、2年連続で販売数量1位を獲得

2-2. クリエイターサポート事業

流通・直販売上比率推移



■ トピック

- ・クリエイターの創作活動をトータルに支援するサイト「CLIP」の登録者数は2015年12月末時点で59万人を突破
- ・『CLIP STUDIO PAINT』、2015年に出荷本数は100万本を突破

2-3.UI/UX事業

単位：千円

	2014年12月期	2015年12月期	前年比
売上高	1,874,790	2,039,615	8.8%
営業損益	△8,402	△86,867	—

■業績の概況

- ・中期経営計画に基づく事業構造改革の実施に伴い、受託開発業務の取捨選択、縮小を進める過程で一時的な外注費用等が発生

■トピック

- ・米国開催の世界最大規模の家電製品見本市「International CES」にて、BlackBerry子会社QNX Software Systemsのブースにて、UIオーサリングツール「exbeans UI Conductor」を使用した統合コックピットのHMI部分を実現したデモ展示
- ・ドイツ開催の「CAR HMI CONCEPTS & SYSTEMS」にて、欧州自動車企業とともに参加し、ブースにて「exbeans UI Conductor」のデモ展示
- ・「exbeans UI Conductor」とスケーラブルフォント描画エンジン「Higlyph」が搭載されたセイコーエプソン社製カラープリンター「PF-81」が発売開始
- ・自動車メーカー向けに、北米量産用搭載部品として当社新開発テレマティクスサービスソフトウェア(車載情報システム)の供給をTier-1メーカーとして開始
- ・東京ビッグサイトで開催の「オートモティブワールド」に出展、Webアプリケーションプラットフォーム「exbeans Affinity」の概要や機能を紹介

2-4.アプリケーション事業

単位：千円

	2014年12月期	2015年12月期	前年比
売上高	126,624	30,569	△75.9%
営業損益	42,102	△1,484	—

- 業績の概況
事業規模縮小により減収。

3.2016年12月期予想

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)	1株当たり 配当金 (円)
第2四半期 (累計)	1,765	△23	△31	△47	△7.00	—
通期	3,730	320	305	267	39.79	3.00

2015年12月期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)	1株当たり 配当金 (円)
第2四半期 (累計)	2,157	23	4	3	0.45	—
通期	4,156	88	62	34	5.21	2.00

4.2016年12月期の主要施策


1.グループのソフトウェアIP開発を加速するため、グループ各社をまたぐ開発マネージメントの深耕

( ArtSpark HD Inc.)

2.引き続き、経営効率向上に注力し、更なる構造改革を実施


( ArtSpark HD Inc.)

3.CLIP STUDIOの開発・提供を継続し、ユーザー数をグローバルで拡大

( クリエイターサポート事業)

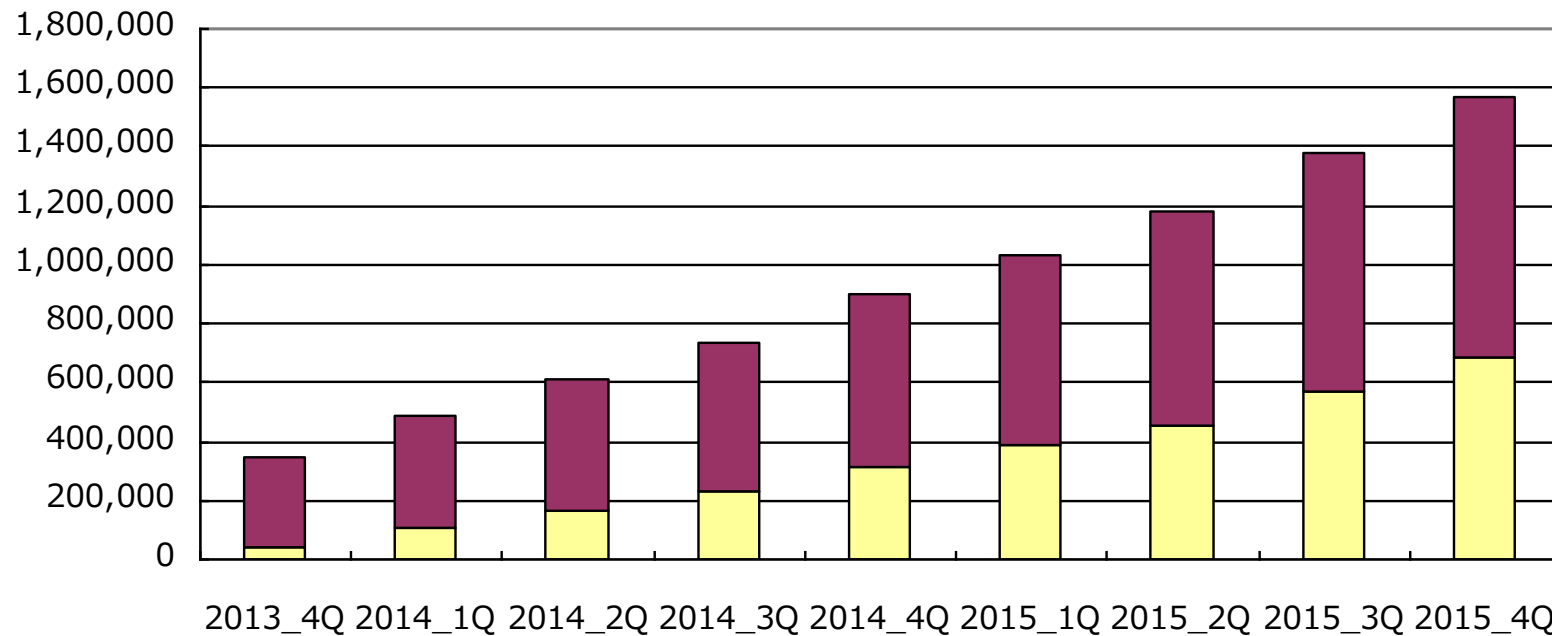
4.CLIP STUDIOプラットフォームを活用したコンテンツ制作・流通・再生にまつわるサービスの提供

( コンテンツソリューション事業)

5.自動車向け自社IP製品ビジネス(HMI・テレマティクス)の更なる拡大 ( UI/UX事業)

4-3.クリエイターサポート事業

「CLIP STUDIO PAINT」言語別累計出荷状況



「CLIP STUDIO」の海外展開は2013年第3四半期より開始、英語、繁体字、フランス語、スペイン語と多言語に対応。

■トピック

- ・『CLIP STUDIO PAINT』が、全世界で発売されるワコム社製新製品タブレット『Intuos Comic』に採用。
- ・北米最大のアニメイベント「ANIME EXPO 2015」にて「CLIP STUDIO PAINT」のプロモーション活動、台湾で開催の「Fanacy Frontier26」に出展。
- ・『CLIP STUDIO PAINT』、海外向けシェアが35%を超過

4-4.コンテンツソリューション事業

クリエイターに必要な”すべて”をつなぐ

ソフトウェア

プロセス

環境

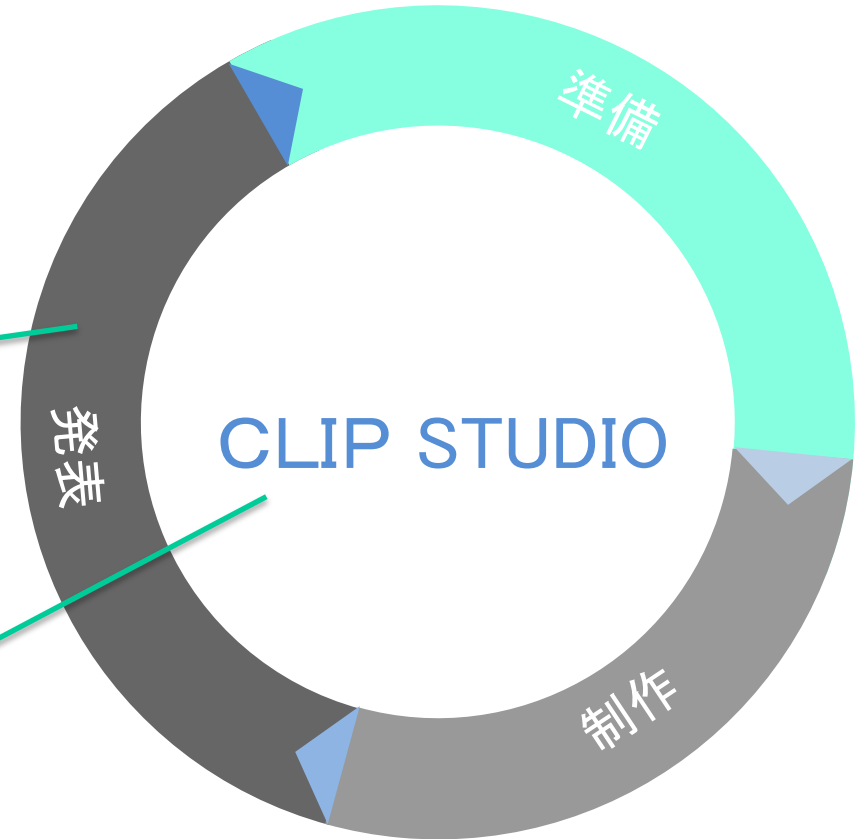
サービス

人

情報・コンテンツ

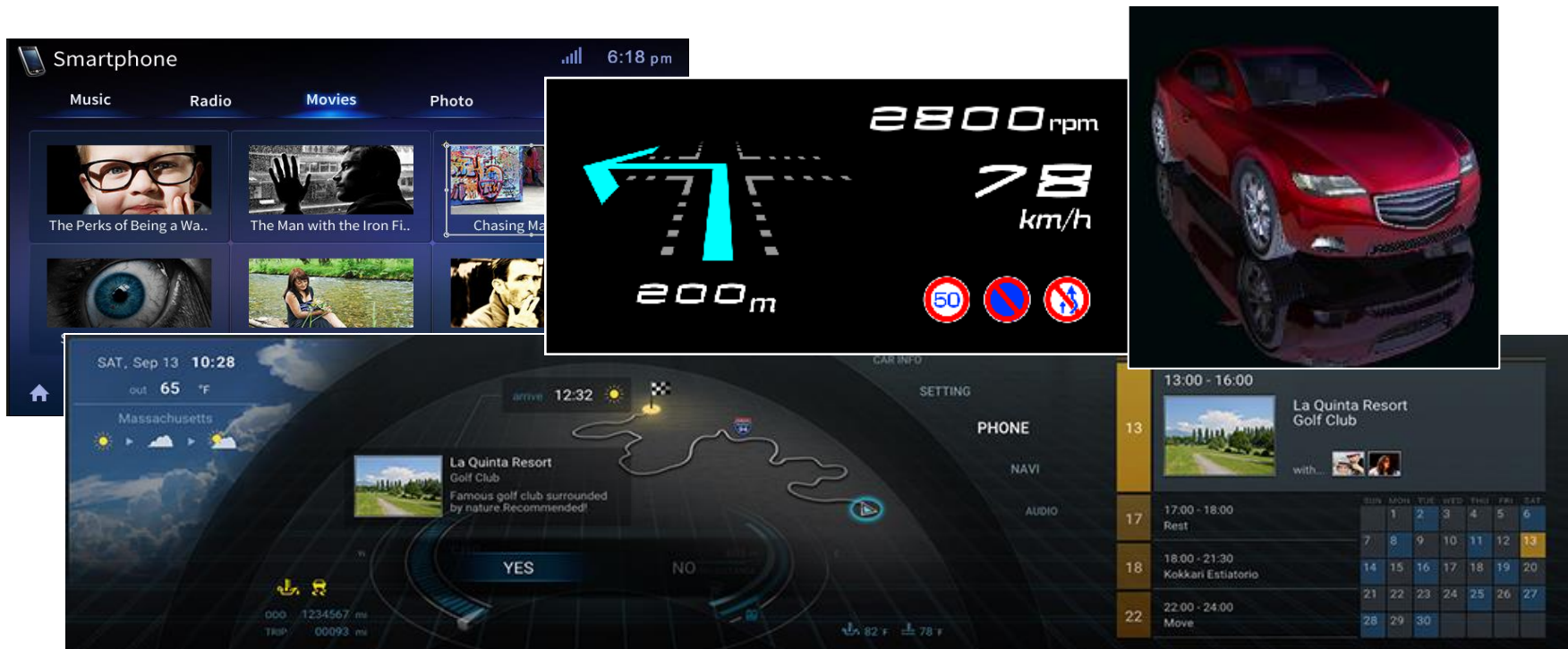
2D・3D・電子書籍で培った
ノウハウの融合により、
クリエイターに新たな価値を提供

全世界・マルチデバイス等
でユーザーを拡大



4-5.UI/UX事業

exbeans UI Conductor (エックスビーンズ ユーアイ コンダクター)



UI Conductorは組込HMIを開発するための統合的なソフトウェア群です。ツール上で素材配置、インタラクション設定、アニメーション設定をオーサリングした、プロジェクトデータを実装環境上で量産開発することができます。

3D機能の強化とマルチプレビューの対応などの新機能を盛り込んだ最新バージョンをリリース

4-5.UI/UX事業

exbeans Affinity (エックスビーンズ アフィニティ)



新たに提供を開始する、Webアプリケーションプラットフォーム

テレマティクスサービス（自動車等に携帯電話等を利用してサービスを提供すること）を始めとした様々なサービスを実現するための汎用ライブラリであり、また柔軟なサービスアプリ開発に耐えられるコアライブラリです。Webアプリケーションプラットフォームとして利用することで、容易に情報配信や更新、情報収集が可能です。

**【IR窓口】**

Tel : 03-6820-9590
Email : ir@artspark.co.jp

本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2015年12月31日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見/予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。